

千代田区

町会ってなんだろう?どんな活動しているの?あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

あらぶんちよ町会見聞録

第2回



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



神田祭などのイベントに マンションの人を巻き込み 仲良くなっていきたい

若い世代の新住民が増えている今は、次の世代を育てていくチャンス

岩本町一丁目町会 会長 中山卓さん



●岩本町一丁目町会

マンション住民が増え、会員世帯数約400のうち、昔からの住民は半数以下に。マンションの総会や理事会に参加し、若い世代を誘うことに力を入れている。年に2回の千代田区一斉清掃のほか、主な行事は5月神田祭/7月ラジオ体操/10月ふれあい広場/12月の歳末夜警など。問:03-3866-0823

マンションの人も参加 して盛り上がった神田祭

今年の神田祭は新しい方がたくさん参加してくれて、大いに盛り上がりました。最近この辺もマンションが増えて、次のお祭りまでに200世帯ぐらい増えるそうです。今年はマンションの総会にお邪魔して、お祭りの予定表や「〇〇をお手伝いしてください」というチラシを作ってもらったんです。そして15組ぐらい、30人以上が来てくれて、半纏の新規注文に10枚も申し込んでくれました。今年の貸し半纏は270枚。うちは参加しやすいように、貸し半纏はクリーニング代5000円の実費だけで、紛失の場合は1万円にしています。実際に見たら「担ぎたかった」という人もいたので、次回は参加してもらって、そうやってどんど

ん盛大になっていくといいですね。あまり焦らずゆっくりやっていくつもりです。

仲間になってほしいから 積極的に声かけをする

祭りに参加すると知らない人同士が親しくなるし、ひとつのものを皆で作りに上げる達成感もある。だから、片付けや反省会にも巻き込んで一緒に飲んでいます。そうすると距離が縮まって、兄弟ができたみたいに仲良くなる。新しい人たちに町会に参加してもらおうと思ったら、こちらから声かけしなきゃダメ。袖すれ合っても多少の縁、じゃなくて「袖は擦りそうって友達になる!」そういう主義でやっています。

地域ぐるみで子供を 育み守る風土を大事に

昔はうるさいおじさんがいて、子供たちを町会に育ててもらった部分がありました。千代田区はまだ地域ぐるみで子供を守る風土がある。お



みんなで一体となって神輿を担ぐ神田祭が地域の絆を深めてくれる

節介って言えばお節介なんです(笑)。俺も毎朝、親しくなった子供たちや親御さんに声をかけています。町会はイベントをやっているだけじゃない。親しくなっていれば困った時に助け合えるでしょう。若いマンションの方が増えている今は、次の世代を育てていくチャンス。それにはまず、こちらが心から仲良くなりたいと思うことが大事ですよ。

盛り上がっている今年は 秋にもイベントを計画中

神田祭は2年に一度なので、お祭りのない年は秋に「ふれあい広場」という防災訓練をやっています。でも今年はお祭りで盛り上がっているところだし、マンションの方を誘って防災訓練を兼ねた炊き出しイベントをやるかと思っています。イベントを通じて同じマンションの上と下の人が仲良くなったりもするし。今の若い人たちは家族仲良しだから、今後は家族で参加できるイベントを考えたり、家族みんなで出てくれる雰囲気で作っていききたいですね。



消防署からはご車が来て、救助訓練をする「ふれあい広場」



交通の要所であるこのエリア まちの安全と発展を守るため 防災面の充実は欠かせません

エリア外の帰宅困難者のフォローも視野にいられて訓練しています

飯田橋町会 会長 林 勇さん

この辺りは在住者よりもオフィスや飲食店が多いので、企業や店舗の方々に企業町会員として参加していただき、町の安全と発展の向上に努めようと、主に防災と防犯を重点的にやってきました。特にいざ発災時、飯田橋駅前の目白通りは「緊急自動車専用道路」に指定されていて、すごく重要な道路になります。また、多くの帰宅困難者が予想されるため、彼らをうまく誘導できるように日頃から訓練を重ねています。幸いにも当町会にはアイガーデンエアやホテルメトロポリタンエドモンドに加えて区政会館など、災害時には協力してもらええる施設があります。エドモンドさんでは空いている宴会場を開放していただけるなど、周囲との協力体制も万全です。

オフィス街に必要な 防災・防犯を重点的に



●飯田橋町会

飯田橋3、4丁目の住民と企業が入居。会員世帯数約450のうち大部分が企業町会員で、住民は少ないが企業と協力しあい、防災・防犯に重点を置き、活気ある町会活動を行なっている。主な行事は、年に2回の防災訓練/9月薬土神社御例祭/3月レクリエーション/12月の歳末夜警など。問:03-3263-1773

東日本大震災以降は 避難所防災訓練も入念に

避難所開設や運営の訓練をやるようになったのは東日本大震災以降ですね。首都直下型の地震が今後30年の間に発生する確率が高いと言われており、避難所はどうするか備蓄物資は足りているかなど随時チェックしています。区政会館やアイガーデンエアにも多くの備蓄があると聞いていますが、富士見地区の第一の避難所は富士見みらい館(富士見小学校)です。避難所は一時的には誰でも受け入れられますが、お互いに被災した者同士、助け合って運営をしていくことが前提ですので、皆さまにご協力をいただきたいですね。



災害時の情報源となるデジタル無線。月に一度の点検&訓練が欠かせない

被災者同士の助け合いを 役割分担でスムーズに

避難所開設訓練の時には、簡易トイレ設置係や担架係、食糧係など、役割分担に沿って訓練します。私はデジタル無線で区との情報のやりとりを担当です。また、町会の防災訓

練は夏場と冬場に年2回。麹町消防署と消防団の協力のもと、怪我した時の対処法や三角巾の巻き方、AEDの使い方などを学びます。この時、企業が参加した場合には「消防計画に定められる訓練」として認められるメリットも。テントの張り方などは防災訓練だけでなく、9月の薬土神社祭礼への参加などを通じて覚えてもらっています。

失われた横のつながりを 防災を通して取り戻したい

昔は職住一体の方が多く、隣組という制度でうまく助け合っていました。今では耐火性の高い建物や高層マンションの増加によって横のつながりが希薄になってしまった…。だからこそ防災訓練は重要であると思います。町会では備蓄のほかにも防災倉庫に、さまざま備えています。今年からはさらに、災害時用の携帯電話充電器も購入予定です。今後、もっと発災時に建物を開放してくれるビルや訓練に参加してくれる人が増えるといいですね。



いざという時に人を助けられるよう簡単な人命救助法は知っておきたい

あなたのまちの情報“データ放送”で簡単・便利にチェック!

データ放送は、地上デジタル放送11chにてコミュニティチャンネルが受信できる環境であれば、テレビのリモコンで簡単に操作してご利用いただけます。ぜひお出かけ前に、緊急時にリモコンでチェックしてください!

●「防災行政無線の音声をテレビで聞く」実証実験を実施しました

弊社では、区役所の協力を得て、防災行政無線の屋外スピーカーからの音声を市販のテレビの11chで聞くことができるという実証実験を本年6月末まで実施いたしました。今後も皆様にご満足いただけるサービスを目指しております。データ放送で配信される地域の防犯防災情報を安全・安心な暮らしにお役立てください。

●あなたの町会・自治会情報配信中

各町会の基本情報やお知らせ、区からの情報を掲載中。掲載情報お待ちしております!

★インターネットでも配信中

「町会案内所」

<http://www.chokai.tcn-catv.co.jp/>

視聴方法はリモコンの「**d**」ボタンを押すだけ♪



※画面イメージ

TCNからのお知らせ①



ホームページで活動報告など 時代に合わせて変化しつつ 変わらぬ“人の和”は大切に

餅つきやBBQなど家族的なムードが自慢の町会です

小川町三丁目西町会 会長 岩崎與士さん



●小川町三丁目西町会

昭和31年発足。規模や世帯数は小さいが、住民同士の仲が良く“人の和”を大切に活動している。イベントや町会活動などはHPにて随時公開。主な行事は、1月雪だるまコンテスト/5月神田祭/8月小川町四ヶ町納涼会/9月防災訓練/10月区民体育大会/12月餅つき大会、歳末夜警など。問:03-3291-9991

運営も和気あいあいと 家族的な雰囲気がいと

私が会長になって今年で13年目、6代目になります。頼まれた時は私でよいのか迷いましたが、妻に「あなたよりこの町会を愛している人はいないから」と言われまして。ここで生まれ育った人たちが町会役員としてサポートしてくれているので、非常に活動しやすい。お互いに「ヨシちゃん」など下の名前呼び合う仲で、家族的な雰囲気です(笑)。うちの町会に住民票があるのは53世帯ですが、会員数が100を超えているのは企業やお店が入ってくるから。エリアも規模も小さめですが、だからこそ結束して仲が良くやれるのかもしれない。町会はその地に縁を結んだ人々が心地よく暮らすための親睦の場所。だから人の和が大事だと思っています。

昨年末に餅つき大会が 何十年ぶりに復活!

昨年末には昔やっていった餅つき大会を復活させました。子供たちも集まり、結構盛り上がりました。暮れの風物詩として今後も続けていきたいですね。杵と臼は町二丁目町会に借りたんですが、餅をかえす係が高齢でいなくて(笑)。そうしたら、若い世代で小学校で餅つきをやったことのある人がいて、うちの妻をはじめ婦人部の人たちが教わりつつ、世代間交流もできていい催しでした。

昔懐かしい遊戯道路も 申請して復活させた

餅つきはこの裏の通りを6mぐらい通行止めにして会場にしました。昔は遊戯道路といって、毎週日曜日に子供たちがキャッチボールやプールのできるように、道路が開放されていたんです。青年部のBBQ大会などはおがわ広場で行っていますが、今回は区に申請して久々に遊戯道路を復活。大人も子供も和気あいあい



復活させた餅つき大会には、たくさんのお客さんが集った

新規加入者獲得のため ホームページを作成

この町会でも後継者問題と新規住民との交流は課題です。マンションの人にも1棟1票ではなく戸建ての人と同じように町会に入ってもらいたい。具体的な対策はまだ思案中ですが、まずは皆さんに、町会がどんな活動をしているのか明示するためにホームページを作りました。プロの手も借りながら、担当者が月2回更新しています。

今、10番地を都市開発しようという声があがっていて、住民が共同で勉強会をやったりしています。地区計画を区に任せていたら進みませんから。私たちは自分たちの住むこの町をいい町にしたい。だから、町会活動のやり方も時代に合わせて変化していけばいいと思う。ホームページも、会議を20時以降にしてくれという声にも柔軟に対応しつつ、昔から変わらない「人の和」は大切にしていきたいと思っています。



写真も多く見やすいホームページ。「大好き神田」にも町会のページがある

“スマホ入門講座”を定期的に開催しております

現在弊社では「初心者のためのスマホ入門講座」を月に2~3回定期的に開催しております。弊社ご加入者様限定の講座になっており、昨年9月から20回開催し350名ほどのお客様にご参加いただきました。

当講座ではスマートフォンを全くさわったことがない方向けに、電源の入れ方・タッチ操作などの基礎から始め、講座の後半では今人気のLINEアプリなども体験していただけます。また、講座の最後にはお楽しみ抽選会や相談会も実施しております。

スマートフォンに買い替えをお考えの方、使い方がよくわからなくて困っている方、もっと使いこなしたい方など、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、お気軽にお申込みください。

※開催情報は、あらぶんちよ通信の同封チラシおよびTCNホームページにてご案内しております。





猿楽町に神田の冠称が復活! 町会の御神輿も新調され 「神田」らしさが戻ってきた

企業や周囲の学校にご協力いただいて町を盛り上げていきます

神田猿楽町町会 会長 鎌倉勤さん

今年には町会発足60年。大きなうれしいニュースが2つありました。ひとつは猿楽町に「神田」の冠称が戻ることになったこと(実施は平成30年から)。もうひとつは、御神輿を新調したことです。もともと神田猿楽町は、お祭り好きの下町っ子気質の人々が住む町でしたが、時代とともに町の様相も変わってきました。今やマンション住民が町会人口の約8割を占めるようになり、旧住民も減少。家には寝に帰るだけ、という人が増えると地元の飲食店や小売店も利用してもらえず、町としての賑わいもなくなってしまっています。そんな中で、神田っ子のアイデンティティである「神田」という冠称が戻った。これを絆として地域のつながりが増すことになれば、と思います。

猿楽町に「神田」冠称が 平成30年から戻ること



●神田猿楽町町会

会員数は190世帯。地域の企業や学校を呼び込んで、町会活動をしている。今年には神輿も新調し、町会の結びつきをさらに強めた。主な行事は、5月神田祭り、春の交通安全運動/6月と11月の町会歩道の花植え/7月夏休み子供映画会など。
問:03-3291-3321



今年初めて新調した御神輿は神田祭りでも注目を集めていた

住民が少ない分、お祭りやイベントの時は企業の方々の協力が欠かせません。町会役員が個別に企業を勧誘したり、神田女学園などの学校に協力を仰いだりと、地道な努力を続けています。町会活動というのは、お金と体(時間)と知恵と、この3つのどれでもいい、みんなが自分の

催事には企業や学校など 周囲の協力が欠かせない

する様は、実にかつよかったです。お披露目の時に木遣りをやってくれてね。鳶頭衆の木遣りとともに巡行



「華を楽しむ会」の作業時間は約1時間。道具類は町会が用意

誰でも参加しやすい活動なので、まずはここから参加してみてください。

花と緑に彩られた まちづくりを目指して

うちの町会が力を入れている活動に、「華を楽しむ会」というのがあります。年に2回、錦華通り、猿楽通りの植え込みに花を植えるガーデニング活動で、千代田区のアダプト制度を利用しています。錦華通りの「華」と花をかけて名付けられたこの会も、今年の春で第12回を迎えました。神田女学園やお茶ノ水小学校の生徒さんたち、サポーターのみなさんにご協力いただいて活動しています。自分たちの手で自分たちの町を彩る花植え活動はとても気持ちがいいです。通行人の方にもきれいだと言っていただくととてもうれしい。

新調神輿の初担ぎに
沸いた今年の神田祭り
今年には神田明神御遷座400年で、これを機に御神輿を新調しました。全額寄付で御神輿を新調できたのは本当にすごいことだと思います。初担ぎとなる今年の神田祭りは、例年よりも寄付も参加者も多く盛り上がりしました。企業も、振る舞い食材を提供してくれたり、うちの町会には鳶の頭がいるんですが、御神輿のお披露目の時に木遣りをやってくれてね。鳶頭衆の木遣りとともに巡行する様は、実にかつよかったです。

持つてるものを出し合ってやっていくものだと思います。企業も個人も、新規の方は、まずはイベントに参加してくれたらいいです。そのうちに手伝ってくださるようになったらいいなと思っています。

「あらぶんちょくんプランター」でお花を育てよう[花の種・プランター一式プレゼント]

弊社がコミュニティチャンネルやあらぶんちょ通信を通じてご紹介することにより、地域のエコ活動を活性化し、きれいで明るい街づくりのお手伝いをいたします。

☆2015年6月現在のエコ活動(五十音順)

- 大塚四丁目協力会(文京区大塚):大塚小学校と協力してペットボトルキャップ・ベルマークリサイクル、憩いの広場定期清掃
- 表町町会(文京区春日):ゴミ置場美化のため規則看板を設置し週2・3回巡回活動
- 後楽町会(文京区後楽):ペットボトルキャップリサイクル
- 神明西部町会(文京区本駒込):ペットボトルキャップリサイクル、町会内清掃活動(毎月第三日曜)
- 第2後楽園アパート自治会(文京区春日):ペットボトルキャップ・プルタブリサイクル、古紙回収
- 向丘追分町会(文京区向丘):ペットボトルキャップリサイクル



向丘追分町会事務所前プランター